

音源の独占的商用利用を認めた

世界最先端の音楽 NFT マーケット「ABCRECORDS」始動

音楽をより自由に、“楽曲所有”の新しいカタチを目指す

5月27日（金）AM10:00時より音源30曲のオークション販売を段階的に開始

<https://abcrecords.inc>

藤原ヒロシと音楽プロデューサーチーム ALLe は、協働プロジェクトとして世界最先端の音楽 NFT マーケット「ABCRECORDS」を5月26日（木）に立ち上げます。オープン時において、専用 EC サイトでは、藤原ヒロシ自らがプロデュース・制作した音源の所有権、さらには独占的商用利用権を販売。NFT のブロックチェーン技術を音楽ライセンスビジネスに活用することで、リスナーとアーティストの垣根を超えて自由に音楽が楽しめる革新的なプロジェクトです。

ABCRECORDS

authorized bootleg community

プロジェクト始動背景

現状の音楽ビジネスでは、固定された原盤を前提として、ライセンスが集中的に管理されているため、既存音源を私的な目的で配信したり、商用利用したりするには都度原盤ホルダー等からの許諾が必要となり、サンプリングやミックスなどの二次創作活動が制約されているのが実情です。発起人である藤原ヒロシは、自身がDJとしてあらゆる音楽をミックスして表現してきたからこそ、そんな実世界と音楽ビジネスの構造との間にある不自由さを解決したいとの思いから、このプロジェクトを発足しました。

また、現状のビジネスモデルでは転売によって作品の価値や金額が上がった場合も、それが元のアーティストに還元されることはありませんでした。今回始動する音楽 NFT マーケット「ABCRECORDS」では、購入した音源を所定の NFT マーケットで転売した際、ブロックチェーン技術により一部の金額がロイヤリティとして元のアーティストに還元される仕組みを採用。これにより、作品の価値に合わせてアーティストにも収益が入り、創作活動を持続的にサポートすることができる新しいビジネスモデルを構築しました。

「ABCRECORDS」の誕生によって、リスナーによる二次創作（ある種の海賊版）を肯定し、アーティストとリスナーがコミュニティとして繋がっていく世界を目指していきます。

音楽 NFT マーケット「ABCRECORDS」の3つの特徴

1. ブロックチェーン技術の音楽ライセンスビジネスへの転用

デジタルデータに対する取引履歴を鎖のように繋げて記録することで、改ざんを防ぎ、唯一無二性を担保するブロックチェーン。「ABCRECORDS」は、この技術を音源の権利（ライセンス処理）に活用することで、楽曲の独占的商用利用権のオーナーシップを保証する試みです。コレクションや投機的な目的で購入されるデジタルグッズとしての NFT 作品が大量に普及している中、作品の独占的商用利用権に対してブロックチェーン技術を活用する世界最先端の試みです。

2. 音源の商用利用権付与へのトライ

ブロックチェーン技術によって利用権が付与された音源を購入した人は、視聴に加え、SNS での配信利用や商用利用も可能になります。既存音源はこれまで、私的な目的で配信したり、商用利用したりするには都度原盤ホルダー等からの許諾が必要でしたが、「ABCRECORDS」で購入した音源に関しては、個別の利用申請だけで商用利用が可能になります。

< 商業利用の具体的な例 >

- 購入音源の配信が可能
- 購入音源の CD 化が可能（申請により販売も可能）
- 購入音源のリミックスやサンプリングが可能かつ、その音源の配信・CD 化・販売が可能
- 購入音源を所定の NFT マーケットで転売し利益を得ることが可能
- 自身の Youtube チャンネル配信動画にて BGM に音源を使用することが可能

3. アーティストへのロイヤリティ還元

音楽に関わらず、現状のビジネスモデルでは転売によって作品の価値や金額が上がった場合も、それが元のアーティストに還元されることはありませんでした。しかし、「ABCRECORDS」では購入した音源を所定の NFT マーケットで転売した際、ブロックチェーン技術により一部の金額がロイヤリティとして元のアーティストに還元される仕組みを採用。これにより、作品の価値に合わせてアーティストにも収益が入り、創作活動を持続的にサポートすることができます。

今後の展望

新しい音楽ビジネスの市場を形成

音源購入後、視聴だけでなく、二次創作を推進することで、アーティストとリスナーの垣根を超えた新たな音楽の市場が形成される可能性があります。「ABCRECORDS」は元となる音源とそれを題材にした二次的音源によって人々が有機的につながることで、新たな音楽コミュニティが形成されていくことを目指します。

< 今後の展開スケジュール >

ABCRECORDS は音楽とテクノロジーを通じてアーティストとファンのエンゲージメントを高める新しいコミュニティ運営を今後も展開していく予定です。AI 技術を活用した音楽生成、国内外アーティストの参加および藤原ヒロシ氏とのコラボレーションなど、様々なプロジェクトを計画しています。

発起人・藤原ヒロシ プロフィール



photo by JORGEN AXELVALL

プロフィール

80年代よりクラブDJを始め、85年 TINNIE PUNX を高木完とともに結成し、日本のヒップホップ黎明期にダイナミックに活動。90年代からは音楽プロデューサー、作曲家、アレンジャーとして活動の幅を広げる。'11年より真心ブラザーズの倉持陽一とともに AOEQ を結成し、その後猪野秀史、OKAMOTO'S、ユナ&ユウキ(CHAI)、渡辺シュンスケ（シュローダーヘッズ）、三浦淳悟（ペトロールズ）、番長（ワンダフルボーイズ）などのミュージシャンと新たなバンドスタイルでの演奏活動を継続的に行っている。2018年夏より BS フジにてサカナクション山口一郎とともに音楽・アート・ファッション・カルチャーにまつわる不定期トーク番組「FUJI-YAMA / Mid Night Fishing」を担当している。またワールドワイドなストリートカルチャーの牽引者としての顔も持ち、ファッションの分野でも若者に絶大な影響力を持つ。

音楽 NFT マーケット「ABCRECORDS」概要

「ABCRECORDS」の名前に込めた思い

レーベルの名称に含まれている「ABC (=Authorized Bootleg Community)」は「承認された海賊版のコミュニティ」という意味を持ちます。この名前には、作られた音楽を聴いて終わるのではなく、リスナーが独自にミックスしたりマッシュアップしたりすることで新しい表現が生まれていくことこそが音楽カルチャーの素晴らしさだと考える藤原ヒロシの哲学が込められています。

「ABCRECORDS」とは

藤原ヒロシと音楽プロデューサーチームである ALLe による協働プロジェクトとして立ち上がった世界最先端を行く音楽 NFT サービス。オープン時において、専用の EC サイトでは、藤原ヒロシ自らがプロデューサー・制作した音源が NFT 作品として販売される。購入者は、本サービスで NFT 作品を購入することにより、音源の独占的商用利用権を保有することができ、また転売を行うことができる。NFT のブロックチェーン技術を音楽ライセンスビジネスに活用することで、リスナーとアーティストの垣根を超えて自由に音楽が楽しめる革新的なプロジェクト。

概要

- 音楽 NFT マーケット名：ABCRECORDS
- マーケット開始日：2022年5月27日（金）AM10:00～
- 専用サイト：<https://abcrecords.inc>
- 販売音源数：30曲を予定
- 販売スケジュール
ENJOY #1～#10：5/27(金) 10:00～5/28(土)10:00
CARS #1～#10：5/28(土) 10:00～5/29(日)10:00
B&W #1～#10：5/29(日) 10:00～5/30(月)10:00
- 利用方法：サイトにアクセスし、イーサリアムで購入。購入した NFT 作品を自分の Wallet に引き出すことで利用が可能になる。

※利用方法の詳細は、こちらのブログでご確認ください。

https://note.com/_abcrecords/n/n9e4cccc53d29

● 留意事項：

- ① ABCRECORDS で音源を購入するには、暗号資産イーサリアムのウォレットが必要
- ② 購入した音源を商用利用するには別途申請が必要
- ③ 購入した音源の配信利用（一定の商用利用）は ABCRECORDS が委任を受けて行う
- ④ 購入後、音源データに加え、ABCRECORDS のロゴ素材とジャケットアートワークの画像データがダウンロード可能